事業名		観光案内所運	観光案内所運営事業費/ 企画・観光課									
予算額		HZ5	千円(千円() H27要求	千円(12,500 千円(千円) 12,500 千円)	実績	H24 H25	千円(千円(千円) 千円)	
事業の優先性			. —	(項目名: I (項目名:	都市魅力の創造 内外の集客力強		□ 人口減少関係□ 新・地震防災ア	クションプラン	頁目名: (項目名:)	
事業選択	役割 分担	民間との役割分担	■ 民間で実施 □ その他 (理由) 大阪府全域	するためのイ		、て実施 は、行政主導による観	行政としての役割	■ 府の役割 □ 国の役割 ■ 市町村の役 (理由) 府・大阪市		色する事業である。		
	事業手法	手法の妥当性	情報等を的確に	:提供すること	:が重要であり、	リピータの増加や大阪 そのため、観光客へ <i>の</i>					こあった観光	
		受益と負担	□ 受益者負担 □ 受益者負担 ■ 受益者負担	を求めない(理由:)	
		将来のリスク管理	次年度以降の過	運営について!	は、大阪市、大阪	反観光局と協議を行い	、費用の拡大等がない	いようリスク管理	と徹底する。			
	事業間 調整		大阪市、大阪観	光局等と連携	馬を図り実施予 定	È						
		他事業との 整合性 等	大阪市、大阪街	光局等と情幸	最共有を図り事 簿	業を実施予定						
	目標• 指標	(事業目標) - 目標に達しなかった場合の見直し・改善方策 来阪外国人旅行者の増加 毎年度見直しを行い、より効果的な手法を検										
		未収が国人旅行者の増加 (指標) (実績) 対・協議し、改善を図る。										
事業効果		来阪外国人旅行者数 平成27年 目標值 380万人 (平成25年 実績 262万人、平成26年 目標值 320万人)										
		(事業期間) H (指標)										
		H24(フルコスト)										
特記事項		<事業優先性や事				たに発生した場合等に	□記入>					